

統一要求・統一闘争で2015JR春闘を闘おう！②

ベア・定昇・夏季手当・諸手当改善！

2015JR春闘交渉スタート！

本部は2月25日、「2015年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第19号）に基づく、第1回団体交渉を開催しました。

団体交渉で本部は、要求趣旨について「物価上昇に賃金が追いつかず、さらに消費税増税、社会保険料率引き上げ等により、可処分所得が減少している。JR東海労は、組合員の生活の質を維持・向上させるためには、大幅な賃金の引き上げが絶対に必要であると考え」「極めて好調な業績による収益が賃金として十分に反映されていない。これまでの利益は会社が内部留保として蓄積していることから、会社にはJR東海労の要求に応える十分な支払い能力がある」と強く主張しました。

一方会社は、「経済の好循環のため、企業による賃上げもそのひとつということは承知しているが、経営状況や今後の見通しを基に、労使間で議論すべきもの」とし、経営状況については「収益・利益ともに堅調な数字を確保しているが、楽観すべきではない」としています。また「当社の賃金水準は相当高いレベルであり、2年連続でベアを実施すべき合理的・客観的理由は見いだせず、賃上げは極めて難しい。夏季手当についても慎重な判断が求められる」などとする現時点の見解を示し、私たちの要求に難色を示しました。

好調な業績等を見ても分かるように、会社には要求に応える体力があります。全組合員の力で要求獲得に向け職場から奮闘しよう！

第2回団体交渉は3月2日（月）に開催します。

会社は要求に応えるべきだ！

- ☆消費増税や社会保険料率増で可処分所得は減少！
- ☆2014年度第3四半期決算は過去最高の収益・利益！
- ☆増大する内部留保は社員が稼いだものだ！
- ☆会社には要求に応える支払い能力がある！
- ☆生活の質を維持・向上させるため会社は要求に応えよ！